

## 2022年度事業計画

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

特定非営利活動法人市民社会研究所

下線部が新規

### 1 基本方針

#### (1) 定款の3つの目的（＊）に沿った事業を推進する。

- ①市民自らが主体となる市民社会の発展
- ②あらゆる人が包摂される社会づくり
- ③市民社会の多様な主体の連携

#### (2) 「就労」を通じた社会的包摂の重要性及びこれを推進するNPOであることを組織内外に明確化するとともに、NPOならではの支援スキルを高める。このため、NPO法人ユニバーサル就労センターの合併に向けた協議を行う。

(参考) 人間の究極の幸せは、①愛されること、②ほめられること、③役に立つこと、  
④必要とされること。働くことによって愛以外の三つの幸せが得られるのです。  
(大山泰弘「働く幸せ」より)

#### (3) 地域から支持されるNPOを目指し、認定NPO法人取得に向けた準備を進める。

#### (4) 他団体の事務局のあり方を見直し、最適な形を目指す。

#### (5) 「研究所」としての機能強化を図る。

### 2 市民自らが主体となる市民社会の発展

#### (1) 人権・市民教育

##### ① 「実践行動につなげる人権のまちづくり研修支援事業」(三重県委託事業)

県民に対して「人権尊重の視点に立ったまちづくり」に関する研修会の実施

25回程度、参加者数1,500人をめど

##### ② 事務局を担う諸団体が行う人権・市民教育に関する事業への参加・協力

・NPO法人みえNPOネットワークセンター(みえ市民活動ボランティアセンター)

未来のシティズンシップ講座

グローバル市民講座

・(公財)ささえあいのまち創造基金

四日市市熟年大学「地域で市民活動・市民協働を進めるために」(7/29)

四日市市人権大学(あすてっぷ)「居場所の意味を考える」(10/8)

四日市市地域づくりマイスター養成講座

・NPOとボランティア・住民同士の話し合いの進め方(9/3)

・地域で市民活動・市民協働を進めるために(10/1)

・レポート講評(12/10)

・東海市民社会ネットワーク

「市民の立場から平和を語ろう」(6月4日)

その他SDGsに関する学習会・研修会

##### ③ その他

#### (2) 政治・行政への参画

##### ① 事務局を担う諸団体が行う人権・市民教育に関する事業への参加・協力

・NPO法人みえNPOネットワークセンター(みえ市民活動ボランティアセンター)

市民活動に関する調査と政策対話

- ・東海市民社会ネットワーク

来年度のG7サミットに向けたG7市民社会コアリシヨン2023に連動する活動

② その他

### 3 就労を通じたあらゆる人が包摂される社会づくり

#### (1) 伊勢おやき本舗

① 商品の改良・開発

- ・「みんなの和プリン」の完成

記者発表（5/31）

吉本興業、四日市大学、四日市商業高校、伊勢おやき本舗、Plus Fukushi 株式会社

② 販売の開拓・強化

- ・「みんなの和プリン」の高齢者施設を中心とする注文販売（販売先の開拓）

- ・各種イベント販売

- ・スプラウトでの販売強化

③ B型事業所・就労体験の場の提供・機能向上

ユニバーサル就労センター、ほくサポとの連携強化

#### (2) 北勢地域若者サポートステーション

① 数値目標（2021年度と同じ数値）

- ・就職者等数：120人（月10人を目標）

- ・就職率：70%

- ・新規登録者数：170人

② 相談業務

- ・4月から相談スタッフも揃ったので、質的向上を図り目標達成に向け一丸となる。

- ・就職後のステップアップ支援を9年継続したことにより非正規⇒正規に転換した利用者が出ていたので、就労支援後の定着・ステップアップ支援にも力を入れていく。

③ 集中訓練プログラム

- ・今期も年2回（40日間×2回）のプログラムを開催し定員1回10名を実施する。

④ 就職氷河期世代支援

- ・就職氷河期世代支援の3年目となり、今期は三重県雇用経済部と連携し「就職氷河期世代に特化したホームページ」をほくサポHP内に開設し、より支援を充実。

（ホームページではワンクリックかつスマホでも見やすい作りにした）

⑤ 講座・セミナー

- ・従来の講座・セミナーに加え、ほくサポ利用者で得意分野を持っている人に得意分野での講座・セミナーの講師を依頼し（ピア・サポート講座）、本人の自信と自己肯定感を上げることで就職に向けての支援の一環としていく。

⑥ ユニバーサル就労センター、スプラウト

- ・利用者の状況に応じたユニバ、スプラウトとの連携を引き続き図っていく。

⑦ 5か年計画の3年目

- ・遅れている2年目のまとめと、3年目の「就職出来た人とできない人の違い」について調査する。

⑧ コロナ感染症対策を徹底して行っていく。

⑨ 地域と連携したひきこもり・就労支援（3（5）参照）

### (3) トレーニングカフェ・スプラウト

- ① 生活困窮者就労準備支援事業所としての就労トレーニング  
四日市市、鈴鹿市
- ② ほくサポ、ユニバと連携した就労トレーニング
- ③ トレーニング手法の開発  
あいさつ、仕事の手法、紙芝居、お客様との対話 など
- ④ トレーニング効果の調査・把握  
トレーニング生へのアンケート、記録、面談等
- ⑤ 中部地区（共同地区）と連携した高齢者を中心とするユニバーサルな居場所の提供  
(4月4日 中部地区市民センター高齢者サロンでアンケート調査実施)
  - ・毎週水曜日 13:00～15:00 歌い放題カラオケ
  - ・毎月2回土曜日 10:00～11:30 お話を聞く講座・文化講座（別紙案）

### (4) 地域のキーパーソンによる「つながりの仕事おこし」事業（SSK・ユニバ共同事業）

\*休眠預金コロナ枠事業（資金分配団体：公益財団法人中部圏地域創造ファンド）

5月15日 面接審査

- ① 概要  
コロナ禍により収入が減少している生活困窮者に対して以下の活動を行い、ユニバーサル社会（誰もが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる社会）の創造に貢献する。
  - ・地域の就労環境に詳しいキーパーソン（地域の中小企業経営者や企業OB、商店街のリーダー、農業者、NPOリーダー等）が、地域のつながりの中から、一人ひとりの状況に応じた仕事を探したり新たに創造したりする。
  - ・団体の就労支援スキルを生かし、一人ひとりに寄り添った定着支援等を行う。
- ② 事業実施時期 2022年6月～2023年2月

### (5) 地域とNPOとの連携で取り組む誰もとり残さない地域づくり

\*四日市市「市民協働の担い手育成・連携強化等に関する共同事業委託」

5月31日 プレゼン審査

- ① 概要  
橋北、四郷、常磐の3地区の窓口となるコーディネーターを中心に、地域とNPOとの関係構築を図りながら、各地区の実情に応じて、孤立状態になっている人へのアプローチを行うとともに、社会的孤立の問題に関する住民学習会を行う。
  - ・各地区の連絡会議（推進組織）の設置  
各地区の課題を抱えている人の情報共有と取組み方法の検討
  - ・課題を抱えている人へのアプローチ  
民生委員等に対する、課題を抱えている人への対応に関する研修会  
各地区市民センター等でのほくサポの出張相談  
課題を抱えている人へのアプローチの実践  
実践の状況や得られた成果を共有・検討し、ノウハウを蓄積する。
  - ・各地区での社会的孤立に関する住民学習会（年2回程度）
  - ・各地区での取り組みの成果の合同発表会  
→ 地区の拡大につなげる
- ② 事業実施時期  
2022年6月～2023年3月

#### 4 調査研究

##### (1) 各種調査研究～「S S K調査研究シリーズ②③」の発表

###### ① 人権に関する調査研究

- ・「性の多様性は、今」の改訂（S S K調査研究シリーズ①）
- ・平和に関する調査研究

###### ② 就労支援の実践を通じた研究

- ・ほくサボの実践を通じた効果的な支援の研究
- ・スプラウトの実践を通じた効果的な支援の研究
- ・ユニバーサル就労センターの実践を通じた障害者就労支援のあり方の研究

###### ③ 生活困窮や社会的孤立に関する研究

- ・四日市大学ゼミ研究と連携した子ども・若者の孤立の研究

###### ④ 社会的企業の実践を通じた研究

- ・伊勢おやき本舗の実践を通じた社会的企業の研究
- ・スプラウトの実践を通じた社会的企業の研究
- ・社会的連帶経済に関する研究

###### ⑤ 力強い市民社会の形成に関する研究

- ・食のネットワーク組織づくりを通じたコレクティブインパクトの研究
- ・(公財)ささえあいのまち創造基金と連携した地域自治組織の研究
- ・他の中間支援組織と連携した中間支援組織のあり方の研究

###### ⑥ その他

##### (2) 研究成果の発信

- ① N P O学会での発表
- ② S S K研究シリーズの発刊（オンライン）
- ③ その他

##### (3) 研究体制の構築

それぞれの研究テーマを分担できる研究員を確保する

#### 5 他団体との連携と事務局のあり方の検討

- ① 公益財団法人ささえあいのまち創造基金（事務局→検討）
- ② NPO法人みえN P Oネットワークセンター（会員・事務局→検討）
- ③ 東海市民社会ネットワーク（会員・事務局→検討）
- ④ NPO法人日本N P Oセンター（会員）